

2018年11月8日（木） 19:30～



バイオでしか、
行けない
未来がある。

中外製薬 会社のご紹介

中外製薬株式会社
上席執行役員 CFO
板垣 利明

本プレゼンテーションについて

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

本プレゼンテーションには、中外製薬の事業及び将来に関する見通しが含まれていますが、いずれも、既存の情報や様々な動向についての中外製薬による現時点での分析を反映しています。

実際の業績は、事業に及ぼすリスクや不確定な事柄により現在の見通しと異なることもあります。

医薬品（開発品を含む）に関する情報が含まれていますが、それらは宣伝・広告や医学的なアドバイスを目的とするものではありません。

本日の内容

すべての革新は患者さんのために



 ロシュ グループ

■ 会社概要

- 独自の革新的抗体技術
- 中期経営計画 IBI 18
- 株式情報

会社概要

創業： 1925年3月10日

資本金： 730億円

連結従業員数： 7,372人

連結売上収益： 5,342億円

営業利益： 1,032億円

(2017年12月期Coreベース)

- 本社：東京
- 研究所：3
(浮間、鎌倉、御殿場)
- 工場：3
(宇都宮、浮間、藤枝)
- 統括支店：7
- ★ 新規用地：横浜市戸塚



すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

～1960年代：「グロンサン」「バルサン」などの一般用医薬品が主力製品

1960年代後半：国民皆保険制度の導入を受け、**医療用医薬品**メーカーへ転換

2002年10月：**ロシュと戦略的アライアンス**

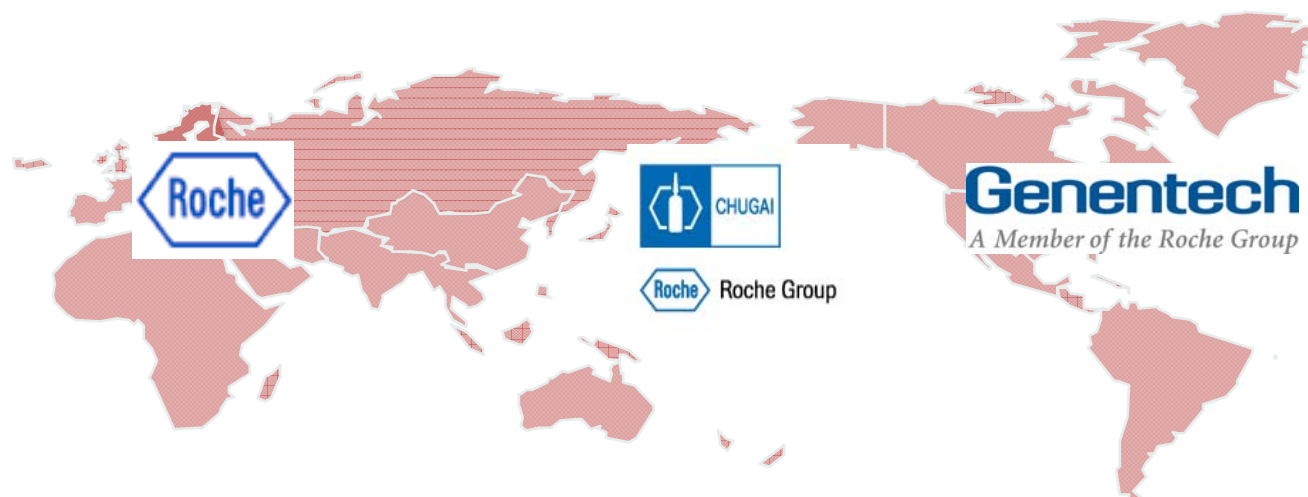
2005年以降：一般用医薬品事業、診断薬事業を売却し、**医療用医薬品**に集中

ロシュ・グループの概要

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ



- ✓ バイオ医薬品
- ✓ がん領域の医療用医薬品
- ✓ 診断薬事業



世界一位

2017年度	ロシュ	中外
本拠地	スイス（バーゼル） *1CHF=110円で算出	日本（東京）
売上収益	約6兆1,000億円*	5,342億円
営業利益	約2兆1,000億円*	1,032億円
従業員数	約94,000人（100カ国以上）	7,372人

戦略的アライアンスの意義

ネットワーク経営による**WIN-WIN**の提携

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ



中外のWIN

- 自主経営の維持
- **R&Dインフラの共有**を活用した画期的新薬創製への機会増大
- ロシュの製品・開発品の導入による経営基盤の強化
- ロシュの開発・販売網を通じた**グローバル市場へアクセス**確保
- **R&Dへの経営資源集中**

ロシュのWIN

- 日本のビジネス環境に即した**ローカル経営基盤**の展開
- **世界有数の市場**である日本での**プレゼンスの強化**
- **日本発の画期的新薬**を得る機会の拡大
- グローバルな企業ネットワーク経営インフラの構築

戦略的アライアンスの合意内容

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

■ 保有比率と経営に関する取り決め

- ✓ ロシュは当社発行済み株式の50.1%を取得（2002年10月1日）
現在、ロシュは当社発行済み株式の59.9%を保有
- ✓ ただし、当社はロシュ・グループ入り後も**自主経営を維持**
- ✓ 2012年10月より持株比率の上限は撤廃
- ✓ ただし、ロシュは今後も当社の**東証一部上場維持**に協力

■ 製品に関する取り決め

- ✓ ロシュ製品：中外が**日本での**開発・販売に関する**第一選択権**を保有
- ✓ 中外製品：ロシュが**海外*での**開発・販売に関する**第一選択権**を保有

*台湾、韓国を除く。一部地域では共同販促のオプションを留保

2つの収益基盤

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

ロシュ社導入品

画期的新薬の国内独占販売



安定的な収益基盤
(ロシュ社との共同による
効率的な新薬創造)

自社創製品

革新性の高い創薬に特化可能



成長を牽引する収益基盤
(ロシュ社への導出、
グローバル市場展開)



- ロシュとの戦略的提携により、画期的なロシュ導入品を効率的に国内で独占販売。この安定的な収益基盤が、革新性の高い独自技術や創薬への集中投資を可能としています。さらに自社創製品をロシュに導出することでグローバル市場に展開し、成長を牽引する収益基盤としています。
- 一方、ロシュにとっても、革新性の高い研究に特化した中外製薬創製品をグローバル市場で販売することができ、Win-Winの関係を構築しています。

すべての革新は患者さんのために

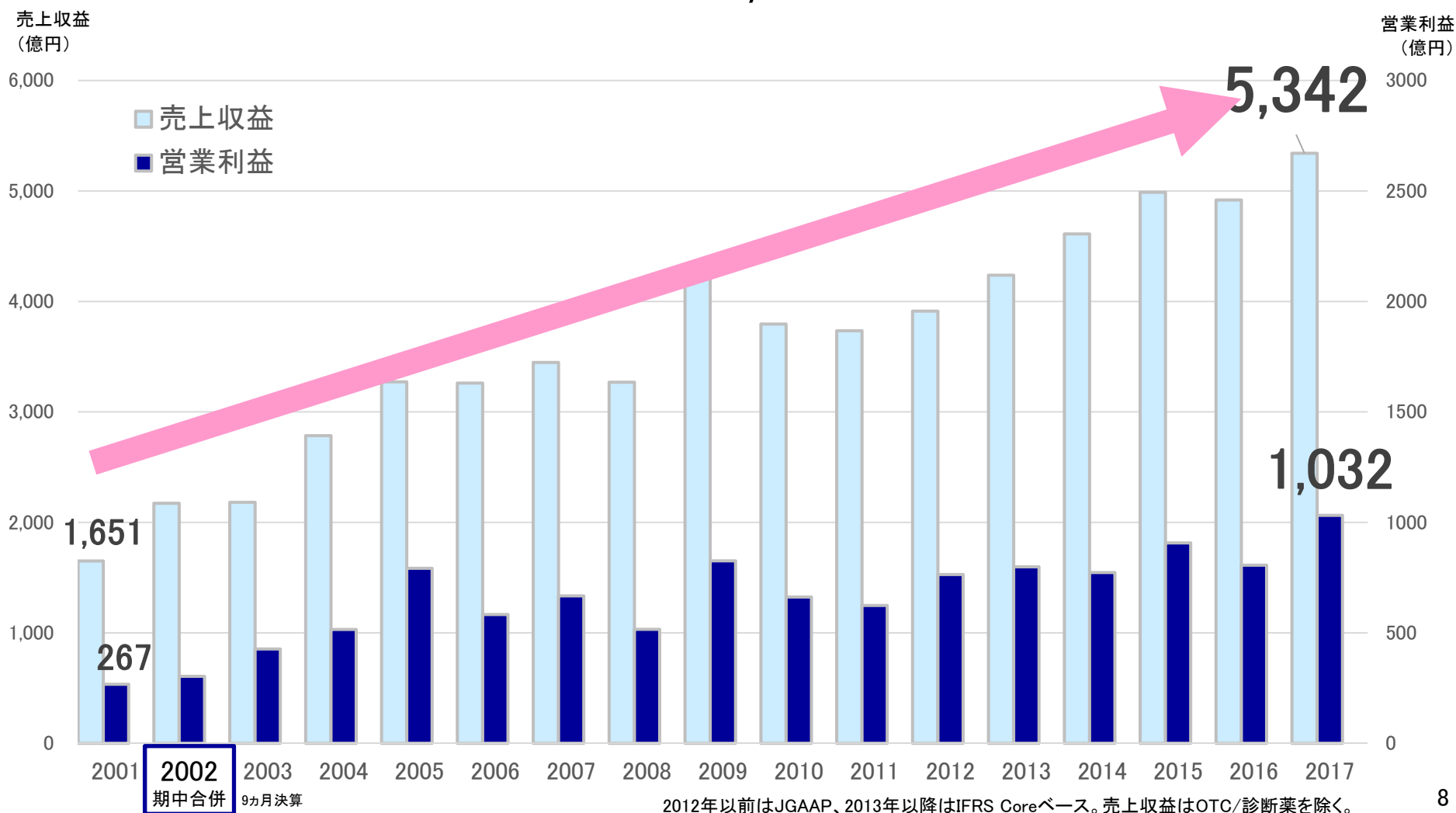


Roche ロシュグループ

アライアンス以降の成長

戦略的アライアンスから15年間で、**売上は3.2倍／営業利益は3.9倍**

15周年節目の昨年は、**過去最高**の売上/利益。今年は更に**更新を予想**！



領域別売上構成比

青字：バイオ医薬品

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ



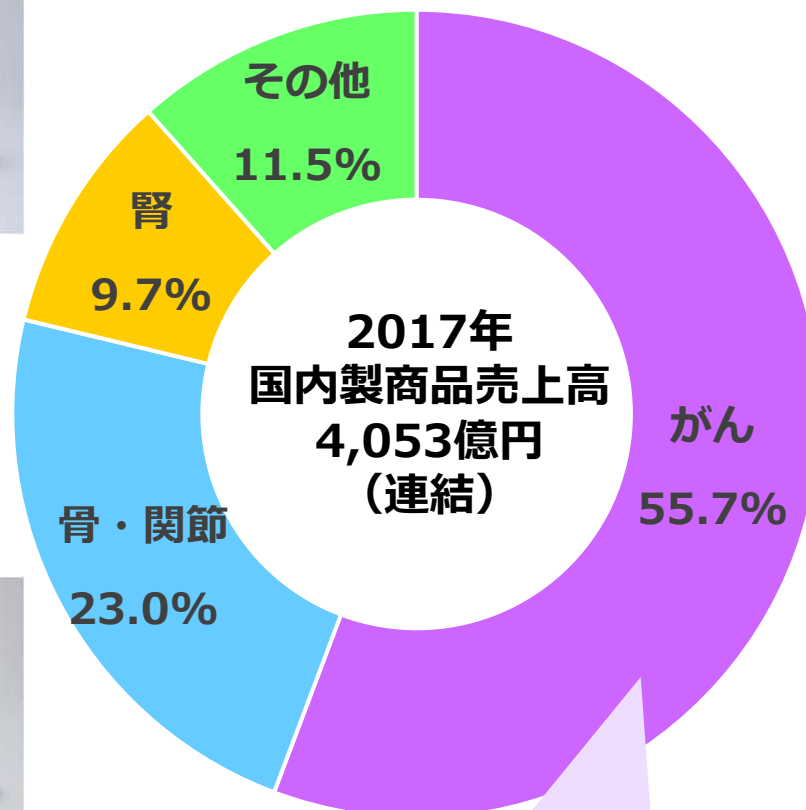
腎領域

ミルセラ オキサロール



骨・関節領域

アクテムラ スベニール
エディロール ボンビバ



国内がん領域でトップシェア
20.2% (2017年)*



その他領域

タミフル セルセプト



がん領域

アバスチン ハーセプチン
リツキサン ゼローダ
タルセバ
パージェタ カドサイラ
アレセンサ ゼルボラフ

*Copyright © 2018 IQVIA.

出典: IQVIA 医薬品市場統計2017年12月MATをもとに作成 無断転載禁止
市場の定義は中外製薬による

本日の内容

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

■ 会社概要

■ 独自の革新的抗体技術

■ 中期経営計画 IBI 18

■ 株式情報

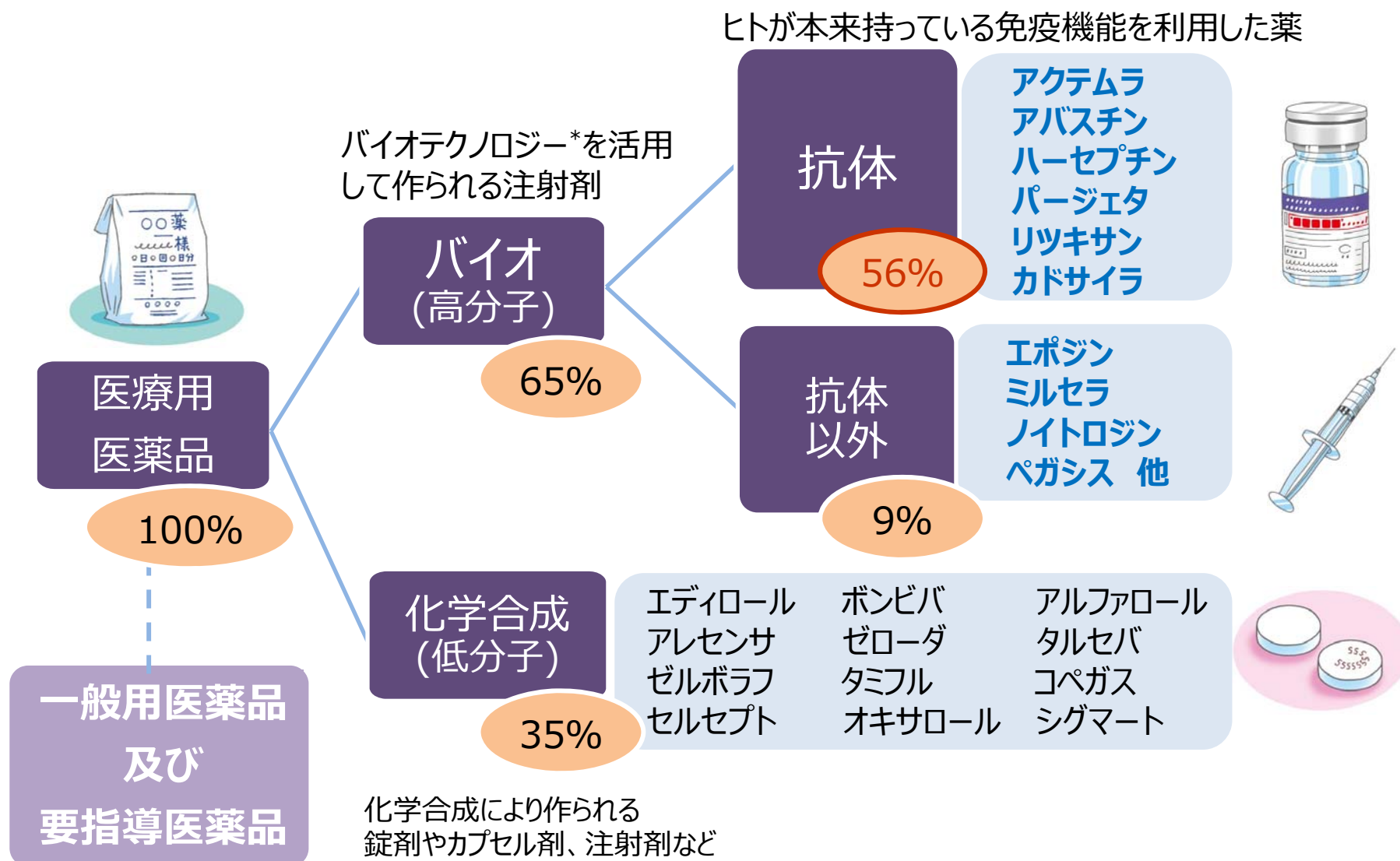
中外の医薬品構成

(%は2017年度製商品売上高構成比概算)

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ



*遺伝子組換えや細胞培養などの生物学的技術

抗体と抗体医薬品

すべての革新は患者さんのために



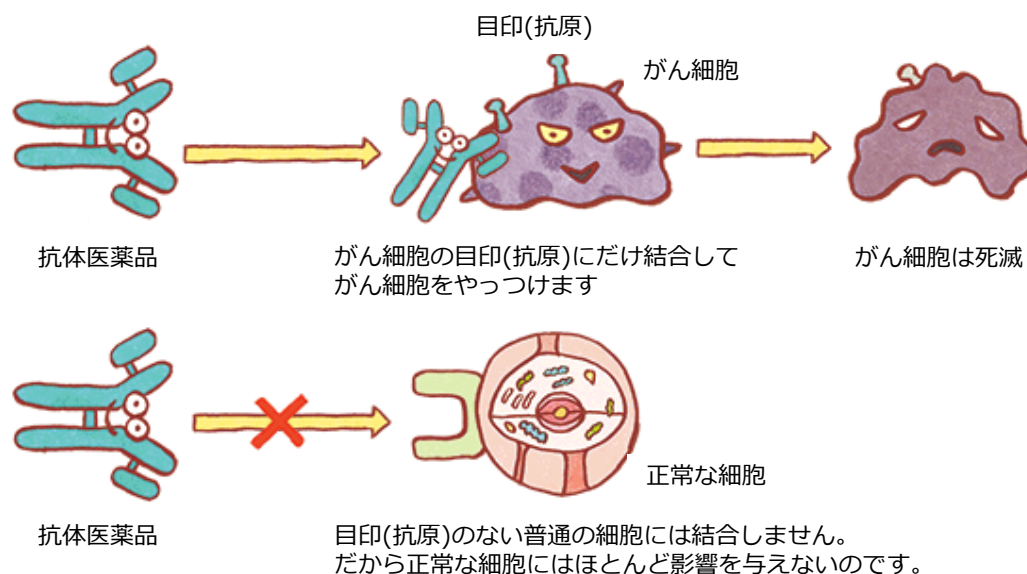
Roche ロシュ グループ

■ 抗体とは

- ✓ 異物が体内に入ると免疫作用により「**抗体**」というタンパク質が作られます
- ✓ 「抗体」は細菌やウイルスなどの目印（抗原）に特異的に結合して、その**異物を体内から除去**します

■ 抗体医薬品とは

- ✓ 病気の原因物質に特異的に結合して、治療や予防を行う「**抗体**」を**医薬品として製造**したものです



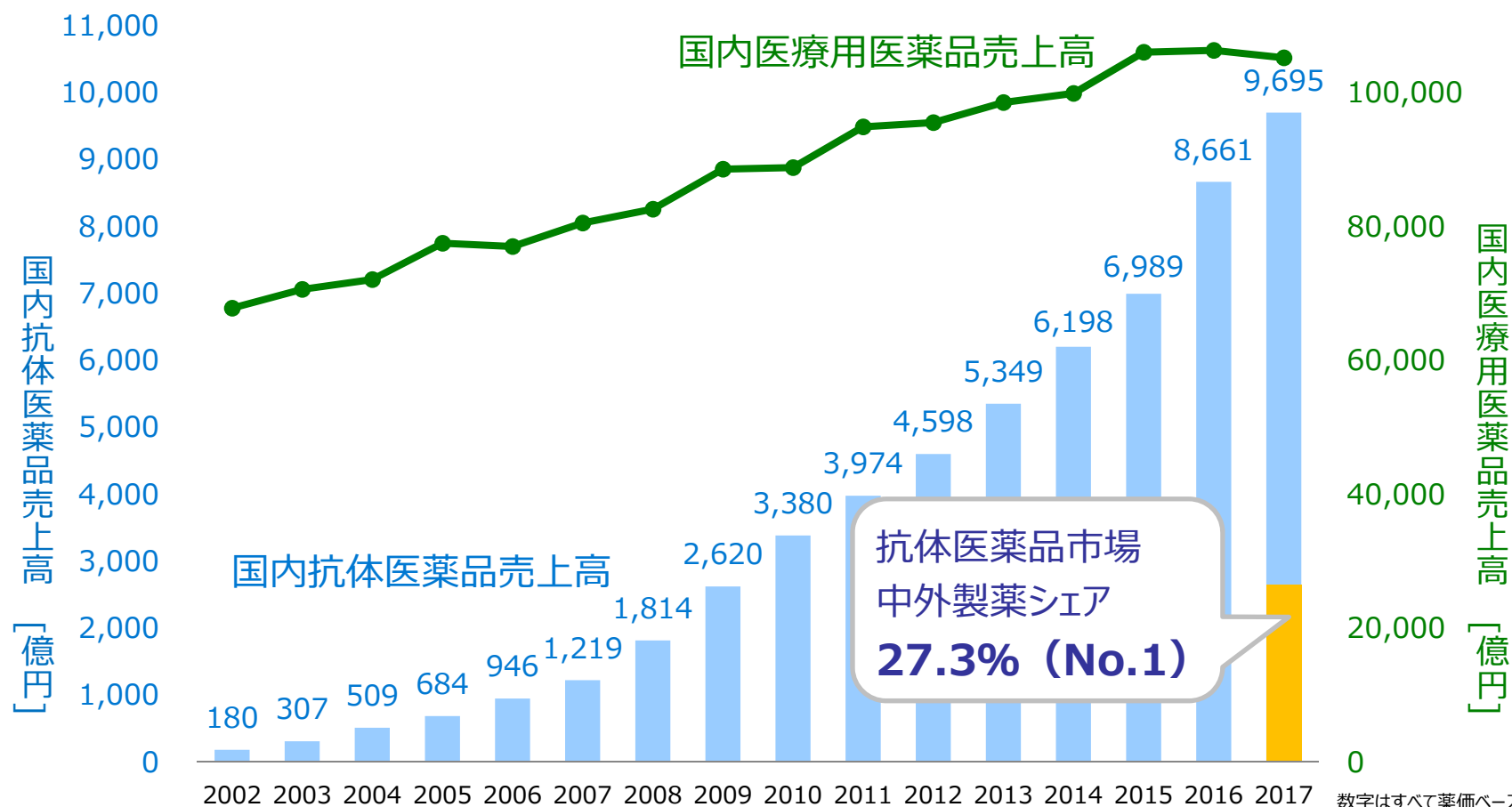
国内抗体医薬品 売上高推移

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

医薬品市場の成長が鈍化するなか、抗体医薬品市場は**飛躍的に成長**



Copyright © 2018 IQVIA.

出典：IQVIA 医薬品市場統計2002~2017年12月MAT

をもとに作成 無断転載禁止

市場の定義は中外製薬による

アクテムラ®

皮下注製剤

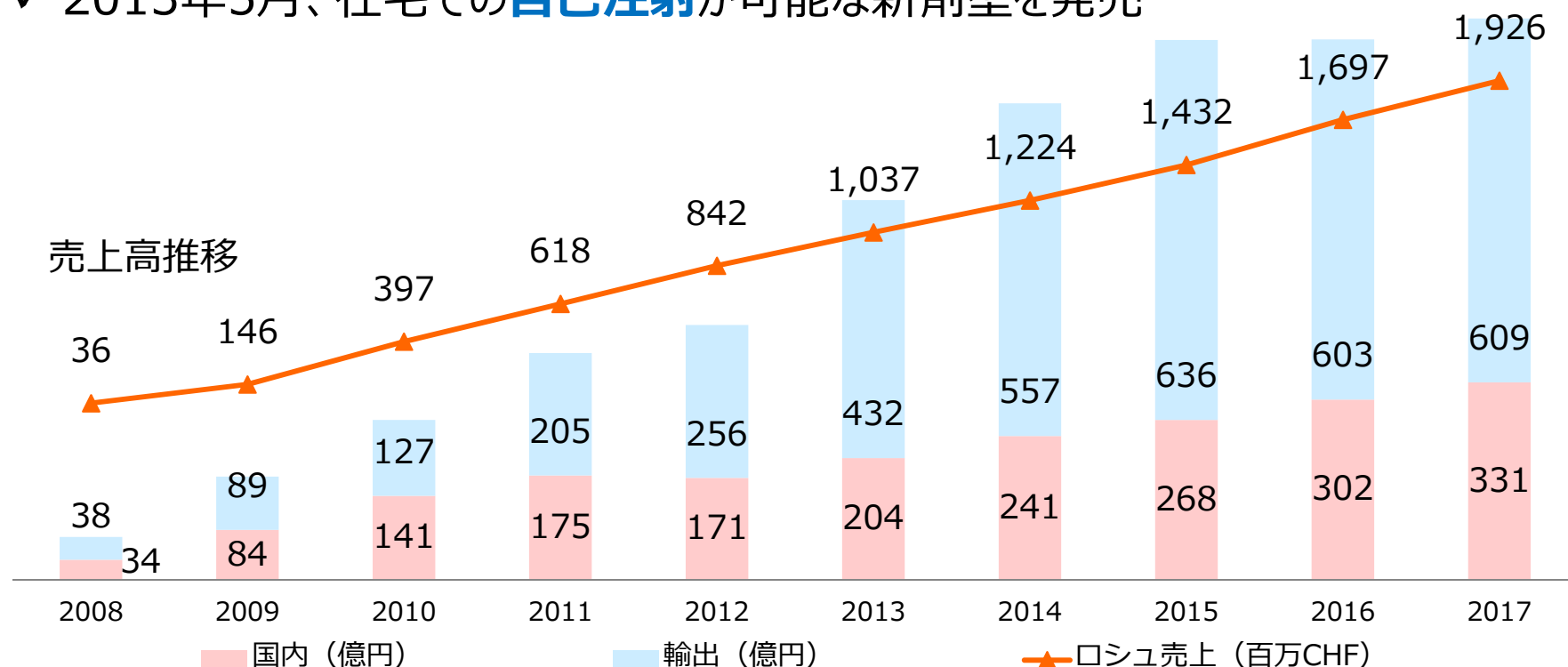


すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

- ✓ 大阪大学との共同研究から生まれた**国産初の抗体医薬品**
- ✓ **2005年**にキャスルマン病を適応症として**日本で発売**
- ✓ 2008年には、関節リウマチに適応症拡大
- ✓ ロシュを通じて**世界116カ国**で承認（2018年1月現在）
- ✓ 2013年5月、在宅での**自己注射**が可能な新剤型を発売



ヘムライブラ®皮下注

HEMLIBRA®

エミシズマブ (遺伝子組換え) 注

30mg
60mg
90mg
105mg
150mg



✓ 中外製薬創製の**二重特異性(バイスペシフィック)**抗体製剤

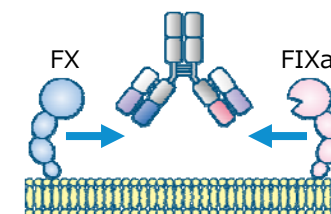
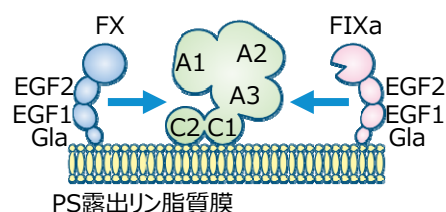
- **週1回**の皮下注投与が可能
- 第Ⅷ因子に対する**インヒビター**の発生はない

✓ インヒビター保有の血友病Aを適応症として2017年に米国、**2018年に日本**、欧州で発売。

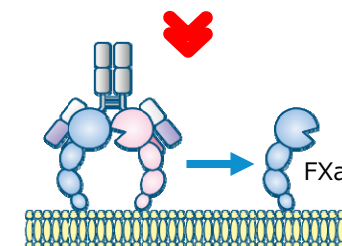
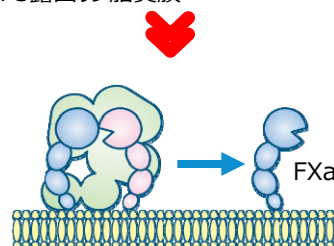
インヒビター非保有の血友病Aに対する適応追加も、米国で2018年10月に承認。

FVIIIa

ヘムライブラ



FVIIIa及びヘムライブラの補因子活性 (イメージ図)



北沢 剛久, 他: 生化学 89 (3) : 325-32, 2017

(本論文の著者のうち1名は中外製薬株式会社の社員です)

本日の内容

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

- 会社概要
- 独自の革新的抗体技術
- 中期経営計画 IBI 18
- 株式情報

中期経営計画の名称

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

IBI 18



(アイビーアイ じゅうはち)

IBIは : **I**nnovation **B**eyond **I**magination
創造で、想像を超える。

18は : 中期経営計画の期間2016年～20**18**年

中期イベントと業績トレンド

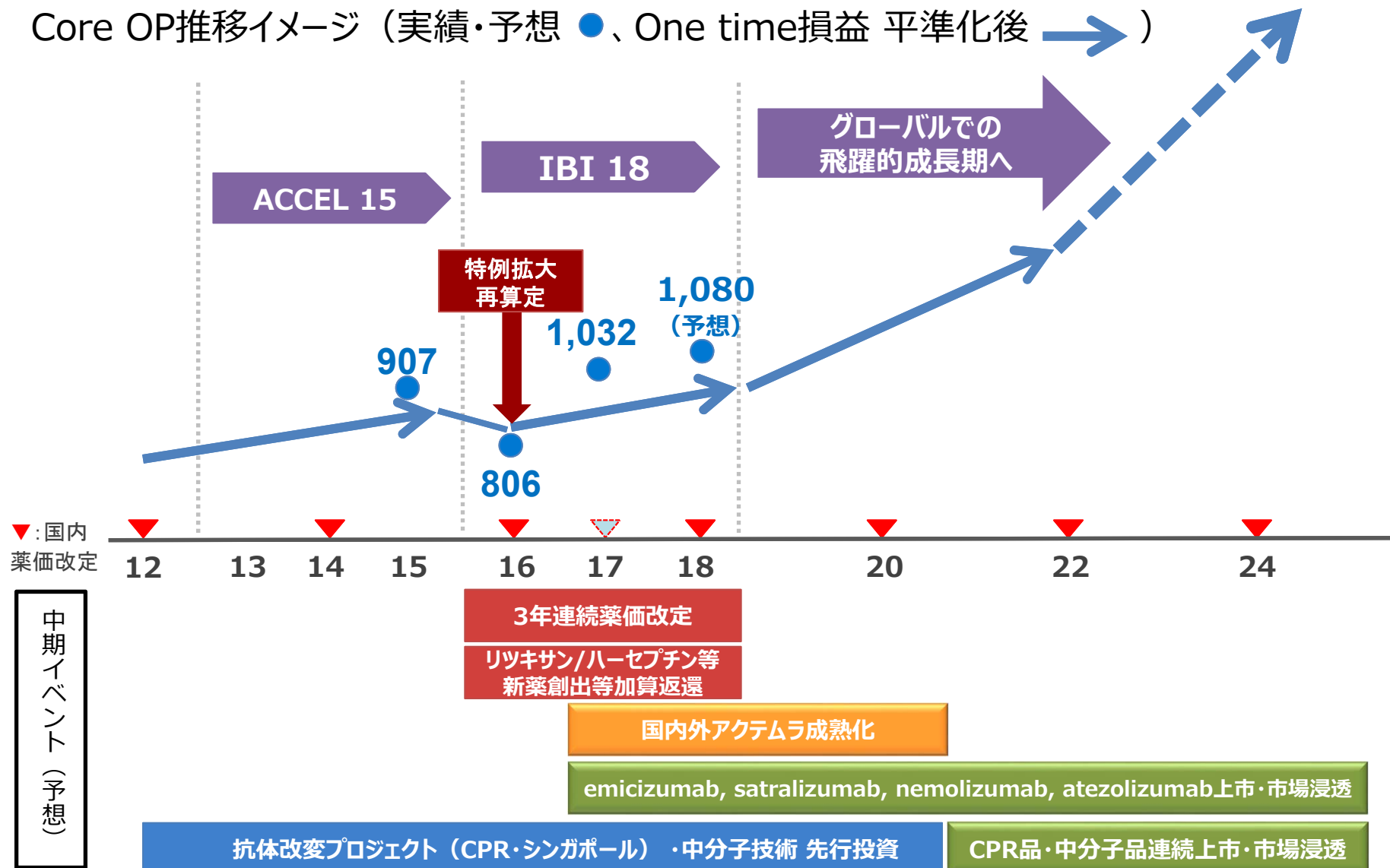
2016年1月発表スライド

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

Core OP推移イメージ（実績・予想 ●、One time損益 平準化後 →）



IBI 18 定量見通し

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

項目	中期見通し
Core EPS CAGR* (2015-2018)	Low single digit **

* Core EPS : コアベースの一株当たり当期純利益
CAGR : 年平均成長率 (%)

** 為替レートを2015年平均ベースのままとして1～3%台

目標にしていたLow single digitを
大幅に上回る9.5%を
2018年2月1日に公表予想として発表

トップ製薬企業を目指して

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

トップ製薬企業の定義（2010年代後半に実現を目指す企業像）

定量面

1. 国内大手製薬企業 上位3位以内

- ・ 国内シェア
- ・ 連結営業利益率
- ・ 従業員一人当たり連結営業利益
- ・ MR 1 人当たり国内売上高

2. 国内戦略疾患領域プレゼンスNo.1

- ・ 戦略疾患領域（がん、腎、骨・関節、リウマチ）
- ・ ステークホルダー満足度トップクラス
- ・ 医療連携をベースとした病院市場でのトップブランド確立

3. グローバルプレゼンス拡大

- ・ 海外売上比率増加
- ・ グローバル大型製品保有数
- ・ グローバル後期開発保有数
- ・ ファーストインクラス・ベストインクラスの自社グローバルプロジェクト年平均ポートフォリオイン数

定性面

1. 各ステークホルダーに高い満足度を提供し、積極的に支持される信頼性の高い会社

2. グローバルレベルの主体的な活動ができている

- ・ 臨床的に競争優位性の高い製品を継続的に創出/開発/国内外市場へ上市
- ・ 製品の適切な育成・販売を通してロシュグループ業績に貢献
- ・ 製薬業界の活動をリード
- ・ 社員一人ひとりがトップ製薬企業としての責任を自覚し、誇りと自信を持って活動

本日の内容

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

- 会社概要
- 独自の革新的抗体技術
- 中期経営計画 IBI 18

■ 株式情報

株式基本情報

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

■ 単元株：100株

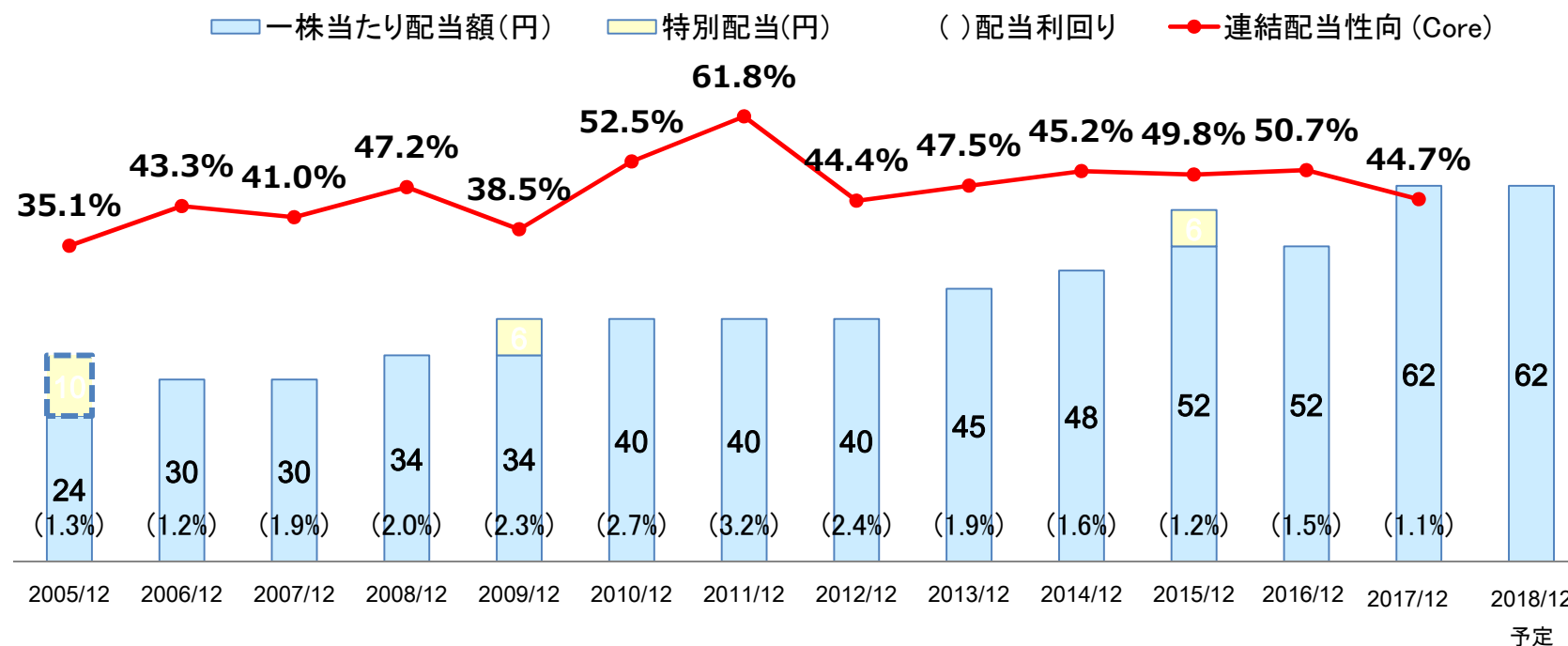
証券コード：4519（東証1部）

■ 株主優待：なし

■ 利益配分に関する基本方針

戦略的な投資資金需要や業績見通しを勘案した上で、Core EPS対比
平均50%の配当性向を目処に、安定的な配当を行うことを目標

■ 配当の状況



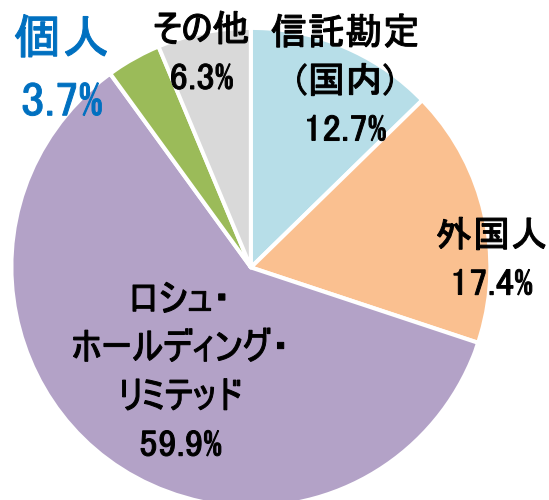
株主構成 (2018年6月末)

すべての革新は患者さんのために

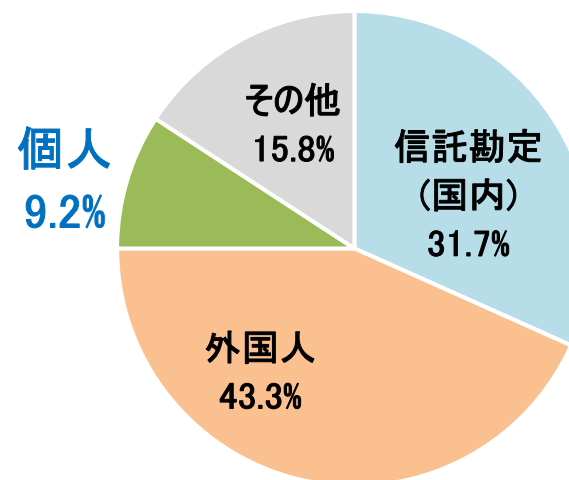


Roche ロシュグループ

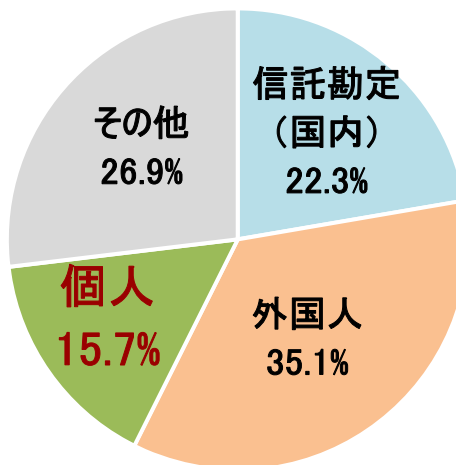
当社株主構成 (ロシュを含む)



当社株主構成 (ロシュを除く)



医薬品大手4社の平均株主構成



- 1) 信託勘定：機関投資家
- 2) 個人：社員持株会を含む
- 3) その他：自己株式、証券会社、銀行、損保、信託勘定退職給付口等

本日のまとめ

中外製薬は、

1. スイスに本拠を置くロシュ・グループのメンバーで



2. 一般用医薬品等を売却し、医療用医薬品に集中している



3. がん領域および新しいタイプの医薬品である

抗体医薬の分野でトップシェアを有し

4. トップ製薬企業を目指しています。



すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

ウェブサイトのご案内

■ 株主・投資家向け情報 <https://www.chugai-pharm.co.jp/ir>

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

患者さん・一般の皆さま 医療従事者の皆さま **株主・投資家の皆さま** 採用情報 CSR情報 会社情報

ホーム > 株主・投資家の皆さま

株主・投資家の皆さま

NEW 説明会資料 >

NEW 最新の決算 >

アニュアルレポート2017 >

中外製薬のESG >

IRニュースメール登録 >

■ バイオのはなし

倍尾学先生
(ばいお まなぶ)
バイオ大学教授。

未来ちゃん
(みらい)
好奇心旺盛な小学3年生の女の子。理科とお料理が得意。

ゲノム君1号
倍尾先生が開発したロボット。案内役を務めます。

中外製薬ってどんな会社？

高い技術力を活かし、がんを中心とした医療用医薬品を作っている会社です。

CEOメッセージ >

代表取締役会長の永山と代表取締役社長CEOの小坂より、メッセージをお届けします。

中外製薬がよくわかるストーリー >

個人投資家の皆さまへ、中外製薬のことを3つのステップで分かりやすくご紹介いたします。

中外製薬「7つの強み」 >

中外製薬は、独自の価値の源泉として「中外製薬7つの強み」を確立し、さらにその強みを進化させることに取り組んでいます。

他社との比較で分かる中外製薬 >

売上高、経費率、利益率のデータを用いて、他社と比較しながら中外製薬の強みをご説明します。

独自の技術 >

アンメットメディカルニーズを満たす、中外製薬ならではの創薬技術について解説します。

アニュアルレポート >

中外製薬の最新の事業活動をわかりやすくまとめています。

■ 株主総会

ウェブサイトで動画を配信します

第107回 定時株主総会

招 集 ご 通 知

日時

2018年3月22日(木曜日)午前10時

場所

東京都中央区日本橋筋般町二丁目1番1号
ロイヤルパークホテル3階 ロイヤルホール

決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件
第2号議案 取締役5名選任の件

書面による議決権行使期限
2018年3月20日(火曜日)午後5時30分至翌分まで

インターネットによる議決権行使期限
2018年3月20日(火曜日)午後5時30分至翌分まで

すべての革新は患者さんのために



 ロシュ グループ

お問い合わせ先：

中外製薬 広報IR部
インベスターリレーションズグループ

電話：03-3273-0554

Eメール：ir@chugai-pharm.co.jp

担当：笹井、櫻井、島村、吉村